

新潟県 I T 産業ネットワーク 2 1

令和 8 年度 通常総会

次 第

日 時 令和 8 年 6 月 19 日 (金) 15 時 00 分～

会 場 NINN03 会議室 Room F

1. 議 事

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告 (案)

第 2 号議案 令和 7 年度収支決算 (案)

第 3 号議案 令和 8 年度事業計画 (案)

第 4 号議案 令和 8 年度収支予算 (案)

第 5 号議案 役員改選 (案)

2. そ の 他

令和 8 年度 DX 支援事業のご紹介 (新潟県・NICO)

■セミナー (16 時 00 分～17 時 00 分)

題名 : AWS AI ソリューション概要と活用事例

講師 : アマゾンウェブサービスジャパン合同会社

広域事業統括本部 テクニカルソリューション本部

Solution Architect

木村 友則 氏

■交流会 (17 時 30 分～19 時 00 分)

会場 : 新潟駅カフェ Sea Point NIIGATA×MOYORe:

(新潟県新潟市中央区花園 1-1-21

新潟駅 CoCoLo 南館 1F Sea Point NIIGATA × MOYORe:内)

第1号議案

新潟県IT産業ネットワーク21 令和7年度事業報告（案）

1. 組織について（令和8年4月1日時点）

新潟県IT産業ネットワーク21（略称「IT21」）			
代表幹事	南雲 俊介	㈱BSNアイネット 代表取締役社長	
幹事	石原 喜彦	新潟市ソフトウェア産業協議会 会長（㈱エヌ・テイ・エス 代表取締役社長）	
幹事	山田 久志	長岡地区ソフトウェア産業協議会 会長（㈱ジェイマックソフト 代表取締役社長）	
幹事	町永 一芳	柏崎iT・ソフトウェア産業協会 会長（㈱カシックス 代表取締役社長）	
幹事	丸田 健一	NPO法人上越地域活性化機構 理事（㈱ジェーミックス 代表取締役社長）	
幹事	根津 義浩	十日町地域ソフトウェア産業協議会 会長 （㈱ピクシス・テクノロジーズ ソリューションセンター長）	
監事	最上 正人	㈱キザシオ 代表取締役社長	
事務局	公益財団法人にいがた産業創造機構（NICO） （担当：産業創造グループ デジタル化支援チーム）		

2. 会員について（令和8年4月1日時点）

地域名	令和7年度当初	令和8年度当初	増減
県北地域	1	0	△1
新潟地域	91（2）	96（4）	3
県央地域	1	1	
長岡地域	19（4）	22（7）	
柏崎地域	18（2）	16（1）	△1
十日町地域	12（1）	12（1）	
上越地域	33（2）	33（1）	1
佐渡地域	0	0	
東京・神奈川	6	5	△1
合計	181（11）	185（14）	1

※（ ）内は地域重複企業数

3. 事業実績

（1）総会及び幹事会の開催

① 第1回幹事会

開催日：令和7年6月2日（月）～令和7年6月6日（金）

会場：オンライン（電子メール）

議題：総会付議事項

結果：原案どおり承認

② 通常総会

開催日：令和7年6月20日（金）

会場：コープシティ花園 ガレソン4F ガレソンホール会議室a

第1号議案

議 題：令和6年度事業報告（案）、収支決算（案）
令和7年度事業計画（案）、収支予算（案）
役員改選（案）

結 果：原案どおり承認

③ 第2回幹事会

開催日：令和8年3月10日（火）

会 場：NICO セミナールーム

議 題：令和7年度事業中間報告、令和8年度事業に関する意見交換

結 果：令和7年度事業中間報告、令和8年度事業に関する意見交換を実施

その他：情報提供（令和8年度新潟県DX推進施策）

（2）高度ITの活用推進事業

① 新潟県DXパートナー制度（NICO）への参画

IT21 会員企業 15 社が登録（1 社増加）

② DX先端技術活用サービス等開発支援事業（助成金事業・NICO）

IT21 会員企業 1 社採択

（3）情報交流事業

① ポータルサイト運営および会員企業に対する情報提供

本会ポータルサイト*の運用と会員企業に対する国・県等のIT関連施策や本会事業に関連する情報を提供した。

(*) <https://www.nico.or.jp/it21/>

（4）普及・啓発事業

① IT21 主催セミナーの開催

IT21 会員企業向けにIT業界における生成AI活用セミナーを開催した。

開催日：令和7年6月20日（金）

会 場：コープシティ花園 ガレツソ4F ガレツソホール会議室 a

講 師：アマゾンウェブサービスジャパン合同会社

参加者：21 社 34 名

② 他団体等が主催する講演会・セミナー等への協力

本会の設立趣旨に沿った他団体等が主催する講演会・セミナー等の各種イベントに支援、協力した。

【後援事業】

① DX人材育成研修

主 催：株式会社エフエムシー

開催日：令和7年7月17日（木）、令和7年7月18日（金）

令和7年7月24日（木）、令和7年7月25日（金）

会 場：クロスパル新潟、長岡テクノプラザ

② Google Cloud Vertex AI Agent Builder & NotebookLM ハンズオン講座

主 催：公益財団法人にいがた産業創造機構

開催日：令和7年7月31日（木）

会 場：NICO セミナールーム

第1号議案

参加者：11社13名

③ SIer/ITベンダーのための事業変革ワークショップ

主催：公益財団法人にいがた産業創造機構

開催日：令和7年11月10日（月）～11日（火）

会場：NICOセミナールーム

参加者：6社9名

④ デジタル経営カンファレンス2025 in 新潟

主催：特定非営利活動法人新潟県ITコーディネータ協会

開催日：令和7年11月14日（金）

会場：プラーカ3 NINNO3 会議室C

⑤ 共同開発ミートアップ

主催：公益財団法人にいがた産業創造機構

開催日：令和7年11月19日（水）

会場：朱鷺メッセ 中会議室

参加者：メーカー・サービス事業者4社、IT企業7社

(5) 行政・他業種連携

① データ駆動イノベーション新潟（D2IN）への参加

(株)キザシオ齋藤取締役本部長がIT21会員として企画委員会に参加

以上

第2号議案

新潟県IT産業ネットワーク21 令和7年度収支決算(案)

◎収入

(単位:円)

科目	R7 予算額(a)	R7 決算額(b)	差引 (b-a)	備考
1 前年度繰越金	210,740	210,740	0	
2 会費(年会費)	255,000	255,000	0	@70,000*1団体、@50,000*1団体、@30,000*3団体、@3,000*15社
3 雑収入				
交流会	0	204,000	204,000	交流会参加費徴収
利息	0	6,007	6,007	預金利息、確定申告還付
合計	465,740	675,747	210,007	

◎支出

(単位:円)

科目	R7 予算額(a)	R7 決算額(b)	差引 (b-a)	備考
1 高度ITの活用推進事業	40,000	0	▲ 40,000	
2 情報交流事業	50,000	0	▲ 50,000	
3 普及・啓発事業	100,000	30,000	▲ 70,000	セミナー講師交流会参加費
4 行政や他業種との連携	20,000	0	▲ 20,000	
5 事務局費用				
幹事会	120,000	29,072	▲ 90,928	幹事会開催に係る旅費
雑費	50,000	265,367	215,367	交流会参加費、振込手数料、会場借上料、消耗品、事務局員旅費
6 予備費	85,740	0	▲ 85,740	
合計	465,740	324,439	▲ 141,301	

次期繰越金 351,308

監査報告書

新潟県 I T 産業ネットワーク 2 1 の令和 7 年度収支決算について、関係する帳票類及び銀行通帳等を監査したところ、いずれも適正に処理されており、別紙「新潟県 I T 産業ネットワーク 2 1 令和 7 年度収支決算（案）」のとおり相違ないことを確認しました。

令和 8 年 5 月 2 2 日

新潟県 I T 産業ネットワーク 2 1

監事 株式会社キザシオ

代表取締役社長 最上 正人

第3号議案

新潟県IT産業ネットワーク21 令和8年度事業計画(案)

国際情勢の不確実性やエネルギー価格高騰、円安等の影響により、国内企業の経営環境は依然として不安定であり、効率化や生産性向上の必要性が高まっている。一方で、世界では生成AIを中心にAI需要が急拡大し、デジタル技術の活用が競争力の鍵となっている。

こうした状況を踏まえ、国は「デジタル田園都市国家構想」により地域や企業のデジタル活用を推進してきたが、国内企業にはデジタル人材確保やデータ基盤整備などDX推進に向けた課題が依然として残っている。

新潟県内でも同様の課題が見られ、県は「にいがた産業ビジョン」に基づき、産業のデジタル化やデジタル人材育成、産学官金連携を強化している。さらに、AI・IoT・ロボティクス等の活用やオープンイノベーションの促進、AR・VR・メタバース等の新技術導入を通じて、企業の競争力向上と地域課題の解決を図り、地域ニーズに応える取り組みが期待されている。

このような背景を踏まえ、本会は、会員企業の連携および共創強化とIT市場のさらなる活性化を目指し、また、変化する地域社会のニーズにデジタル技術やデータ活用を通じて応えるため、(公財)にいがた産業創造機構(以下「NICO」という。)との連携を継続しつつ、以下の事業を展開する。

1. 高度ITの活用推進事業

県がNICOや他産業支援機関、中小企業団体、金融機関、ITコーディネータ、ITベンダー等と連携して推進する事業に協力し、会員企業の参加を促すとともに、高度ITの活用を推進し、県内IT市場を活性化させる。

2. 情報交流事業

①先進地視察や交流会の開催

新技術、新ビジネスへの対応を促進するため、国内外の先進企業・先進的な取り組みを実施している施設等の視察やオンライン会議を通じて意見・情報交換を行う。また、県内の各地域における構成団体との交流を行う。

②本会ポータルサイトの運営

本会ポータルサイト*において各構成団体や会員企業の紹介を行うとともに、会員企業に対国・県等のIT関連施策や本会事業に関連する情報を提供する。

(*) <https://www.nico.or.jp/it21/>

3. 普及・啓発事業

①IT活用の普及促進・高度化に向けたイベントの開催

県内地域におけるニーズ等を踏まえたIT活用の普及促進・高度化に向け、各種イベントを開催する。

例：AIエージェントや情報セキュリティの最新動向を学ぶセミナーの開催

第3号議案

②他団体が主催するイベントへの支援、協力

本会の設立趣旨に沿った他団体が主催するイベントに支援、協力する。

例：県が開催するDX関連セミナーの周知依頼への協力

NICOが開催支援するDX関連セミナーの後援

4. 行政や他業種との連携

IT産業の振興とIT市場の活性化促進を目的とし、行政や他業種との意見交換を行う。

第4号議案

新潟県IT産業ネットワーク21 令和8年度収支予算(案)

◎収入

(単位:円)

科目	R7 予算額(a)	R8 予算額(b)	差引 (b-a)	備考
1 前年度繰越金	210,740	351,308	140,568	
2 会費(年会費)	258,000	255,000	▲ 3,000	@70,000*1団体、@50,000*1団体、@30,000*3団体、@3,000*15社
3 雑収入	0	200,000	200,000	交流会参加費徴収
合計	468,740	806,308	337,568	

◎支出

(単位:円)

科目	R7 予算額(a)	R8 予算額(b)	差引 (b-a)	備考
1 高度ITの活用推進事業	40,000	40,000	0	事業説明、周知等に係る旅費
2 情報交流事業	50,000	250,000	200,000	視察(@200,000*1回) ポータルサイト保守費用
3 普及・啓発事業	100,000	100,000	0	イベント開催(@100,000*1回)
4 行政や他業種との連携	20,000	20,000	0	ヒアリング等に係る旅費
5 事務局費				
幹事会	120,000	120,000	0	幹事会(@40,000*3回)
雑費	50,000	260,000	210,000	交流会参加費、振込手数料、会場借上料、消耗品、交流会雑費等
6 予備費	88,740	16,308	▲ 72,432	
合計	468,740	806,308	337,568	

